

県民の皆さまへのメッセージ

- 4月末を最後に、県内では新型コロナウイルスの新たな感染者が約2ヶ月半確認されない状態が続きました。県民の皆さまにご協力をいただいたおかげです。一方で、先週、大阪との往来の関係で2件の新たな感染事例が発生し、本日は77例目の新たな感染事例が確認されました。
- 本日の方は、今のところ感染経路が不明となっております。このことから、県内において市中感染が発生している可能性を否定できないと考えます。このため、県民の皆さまには、今まで以上に注意していただかなければいけない段階に入っていると考えます。
- 併せて、全国的な緊急事態宣言が解除された後、移動自粛が段階的に緩和されてきた中で、人の往来や経済活動の回復が徐々に進んできております。
- こうした中で、先週2人の新たな感染が確認されたことから、注意がさらに必要になっている状況にあると考えます。
- こうした状況を踏まえて、高知県における新型コロナウイルス感染症対応の警戒のステージを、平常時の「ゼロ」(緑)の状況から、本日、「注意」報(黄色)レベルに引き上げることが必要だと判断しました。
- 県民の皆さまにお願いしたいことは、平常時にお願いしたこと同様のさらなる徹底です。3密の回避、マスクの着用、手洗いの励行といった基本的な感染拡大防止対策を改めて徹底していただくことをお願いしたいと思います。
- また、事業者の皆さまには、各業界団体が策定された感染拡大防止のためのガイドラインに基づいて、対策を徹底していただきたいと思っております。
- 現時点では、これ以上に県民の皆さまの行動に制限を課すようなお願いをする考えはありません。ただ、今後の感染経路不明の方々の新たな感染が続いていくかどうか、状況を注視しながら今後の対応を検討していきたいと考えております。

- 次に、明日からの4連休を控え、観光に関わる問題についてですが、本日から国の「Go To トラベル」キャンペーンが開始されます。今後、さらに県境をまたいだ人の往来や移動が活発になってくると思います。「経済活動の回復」と「感染防止対策」の両立をさらにしっかりと図っていくことが求められることとなります。
- 特に、観光関連の事業者の皆さまには、まずは、県外からの観光客の皆さまに安心して高知を楽しんでいただけるように、十分な対策をとっていただきたいと思います。
- また、お客さまをお迎えする県民の皆さまにも安心していただけるような温かいおもてなしとともに、しっかりとした感染拡大防止対策に取り組んでいただかなければならないと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。
- 一方で、県外との往来について、改めて県民の皆さまにお願いしたいがございます。
- 今後の4連休も含めて、夏休みの時期になり、他県を訪れる機会も多くなると思います。そうした際に、感染が拡大している地域の夜の繁華街への出入りには、厳重に注意していただきたいと思います。具体的には、感染防止策が徹底されていないようなお店には立ち入らないように、特にお願いします。
- また、感染が拡大している県外にお住まいの皆さまには、発熱がある、身体がだるいなど、新型コロナウイルスの感染が疑われるような症状がある場合には、高知県への来県は控えていただくよう、改めてお願いします。

令和2年7月22日
高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長
(知事) 濱田 省司

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安

(令和2年7月22日変更)

判断指標 ※1	ステージ	ゼロ（緑）	注意（黄）	警戒（オレンジ）	特別警戒（赤）
	直近7日間新規感染者数 (直近7日間の人口10万人あたりの新規感染者数)	0名 (0名)	1名以上 (1名未満)	7名以上 (2名未満)	14名以上 (2名以上)
	病床稼働率	10%未満	10%以上	30%以上	50%以上
対応方針	共通事項	<ul style="list-style-type: none"> □ 「新しい生活様式」等の実践 (例) ・身体的距離（1～2m）の確保 ・咳エチケット ・こまめに喚気 ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・テレワークやローテーション勤務 □ 各店舗における適切な感染対策の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・公共交通機関では会話は控えめに ・大声での会話や「献杯・返杯」は避けて ・オンライン会議の推奨 			
	国の専門家会議の地域区分	③感染観察		②感染拡大注意	①特定（警戒）
	外出	「3密」の徹底回避		夜間や休日の外出自粛の検討・実施	昼夜を問わない不要不急の外出自粛の検討・実施
	休業等の要請	—	—	—	一定の業種 ※2 の休業、営業時間短縮の要請の検討・実施
	会食	(共通事項に留意)		小規模グループかつ短時間で	家族以外での会食を控える
	イベント等	(国の基本的対処方針、業種ごとのガイドライン等に基づき対応)			開催・参加自粛
	県立学校	各福祉保健所管内の感染状況等を踏まえて判断 ※3			
	県立施設	開館		屋内施設の休館を検討	休館
他県との往来	国の基本的対処方針に基づき対応	全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断			

※1 判断指標とする直近7日間の新規感染者数に加えて、感染経路不明の新規感染者の状況を考慮し総合的にステージを判断する。また、局所的なクラスターや院内感染については、上記判断指標は適用せず、感染拡大のリスクを事例ごとに個別に判断するものとする。

※2 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針を考慮して決定するものとする。

※3 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、福祉保健所管内の感染状況等を踏まえた県教育委員会独自の基準に基づき、休業等を判断するものとする。